

# 軟式野球の部 競技細則

## 1 会場

那珂総合運動公園 1面

## 2 競技細則

本大会は、2024年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟基準に準ずる。

## 3 競技資格

予め定められた地区予選の優勝チーム等と主催病院水戸赤十字病院を含む4チームとする。

## 4 競技方法

- (1) 全試合トーナメント方式による7回戦とする。
- (2) 全試合、得点差及び時間制限によるコールドゲームと特別ルールを採用する。
- (3) 得点差によるコールドゲームは、3回以降10点差、5回以降7点差が生じた場合とし、決勝戦については、5回以降7点差が生じた場合とする。
- (4) 時間制限によるコールドゲームは、全試合90分とし時間を超えて新しいイニングには入らないものとする。
- (5) 7回を終わって同点、もしくは時間制限によるコールドゲーム時に同点の場合は、次項のタイブレーク方式（特別延長戦）により勝敗を決めるものとする。
- (6) 使用球は、ケンコーボールM号とする。

## 5 タイブレーク方式（特別延長戦）について

継続打順で、前回の最終打者を1塁走者とし、2塁・3塁の走者は順次前の打者とする。

0アウト満塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームの勝ちとする。

タイブレーク方式は1イニングを限度とし、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。

勝敗が決定しない場合には、抽選（試合終了時の選手によるジャンケン）とする。

## 6 審判団

野球連盟審判員

## 7 競技ルール及び注意事項

- (1) ベンチ入りの人数は定めないが、登録選手以外の試合出場は認めない。
- (2) ベンチサイドは、抽選番号の若いチームが1塁側とする。
- (3) シートノックは審判員の指示のもと、後攻めのチームから速やかに開始すること。
- (4) 捕手は危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガーズを必ず着用すること。
- (5) ファウルボールは、近いベンチ側で回収し、バックネット付近は攻撃チームが回収すること。
- (6) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。
- (7) 守備の時間が長い場合には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設けることとする。（試合時間に入れない）
- (8) グラウンドルールについては、審判員の指示に従うこと。
- (9) 準決勝の終了時間により、決勝戦の試合開始時間を変更することがある。
- (10) バットリングの持ち込みは禁止する。
- (11) グラウンド整備は、各ゲーム終了後に両チームが協力して行うこと。
- (12) 抗議は監督、主将と当該プレイヤーのうち1名とする。
- (13) 競技場内(ベンチを含む)では、喫煙及びガムを噛むことを禁止する。
- (14) 携帯電話はマナーモードとし、緊急の場合は球場外で使用すること。
- (15) 試合開始30分前に、監督又は主将が振り仮名付きのメンバー表4通を本部に提出すること。
- (16) ジャンケンにより、先攻、後攻を決めることとする。